

公表

事業所における自己評価総括表(放課後等デイサービス)

○事業所名	放課後等デイサービス きぼう東岩槻		
○保護者評価実施期間	2024年12月1日		～ 2025年2月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	2024年12月1日		～ 2025年2月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用して頂いている児童が毎日楽しく通う事が出来ている。	身体を動かし発散をしたいというニーズの児童が多いため、公園等で身体を動かし、運動療法が出来る支援を多く取り入れている。また、外出活動の中で、普段あまり経験する事の無いような活動を組み込めるように考えている為、支援プログラムの固定化が少ない。	今後の支援では児童の自立に向けた取り組みとしてどんな児童にも電車やバスと言った公共交通機関の乗り方や、外部施設の利用方法などを伝えていき楽しみながら将来に向けて成長を促せるような働き掛けを行なっていきます。
2	保護者様に児童の日々のご様子に関して共有をし成長を感じてもらえるようなシステム作りが出来ている。	普段の活動の風景を動画などに取り、保護者様に共有をする事で、支援に対するご理解と安心感を感じてもらっている。	日々の記録の報告頻度を向上させ、保護者様に児童の成長がより伝わる様に留意していきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会の開催が出来ていない。	保護者同伴イベント等は年に数回企画したが、保護者向けの研修会や保護者会などは開催できていない。また、保護者様の就労状況によっても参加者が少なくなってしまう。	開催に先駆けて数か月前より準備を行うと共に、保護者様の悩みにフォーカスできるような内容で開催を検討します。また、保護者同伴イベントの機会も増やし、保護者様同士で交流が持てる場所も提供していきます。
2	地域連携が出来ていない。	近隣放課後児童クラブに問い合わせをした事はあるが日程調整が難しくできなかった。また、地域住人との関わりも中々持たず挨拶程度にとどまってしまう。	今後、移行支援の目的も含めて、近隣放課後児童クラブとの連携も図っていくと共に、障害のある児童が地域に溶け込めるような支援を行なっていきます。
3			